

平成22年度決算  
と  
平成23年度上半期

# 有田川町の財政事情

平成22年度の決算額、および平成23年度の平成23年9月30日現在の予算額についての状況を公表します。この財政事情は町民の皆さんに町財政の現況をお知らせし、その実態についてご理解をいただくためのものです。

■お問い合わせ  
吉備庁舎  
企画財政課

## 各会計の決算状況

(単位：千円)

会計区分	収入済額	支出済額	差引	翌年度へ繰り越すべき財源	実質収支額	平成22年度末地方債残高
1. 一般会計	17,298,568	16,880,584	417,984	131,233	286,751	22,979,460
2. 国民健康保険事業特別会計	3,625,955	3,584,654	41,301	0	41,301	0
3. 老人保健事業特別会計	3,623	3,623	0	0	0	0
4. 介護保険事業特別会計	2,440,572	2,415,923	24,649	0	24,649	0
5. 後期高齢者医療特別会計	690,291	686,273	4,018	0	4,018	0
6. 簡易水道事業特別会計	660,427	660,102	325	80	245	3,024,986
7. 農業集落排水事業特別会計	305,695	305,695	0	0	0	2,271,219
8. 簡易排水事業特別会計	2,069	2,069	0	0	0	8,366
9. 浄化槽事業特別会計	6,533	6,533	0	0	0	53,830
10. かなや明恵峡温泉特別会計	112,562	111,222	1,340	0	1,340	0
11. 特別養護老人ホーム等事業特別会計	10,335	885	9,450	9,450	0	0
12. 公共下水道事業特別会計	1,057,820	1,057,820	0	0	0	4,352,137
13. 岩倉財産区管理会特別会計	59	46	13	0	13	0
14. 粟生財産区管理会特別会計	535	0	535	0	535	0
15. 城山山林財産区管理会特別会計	1,813	11	1,802	0	1,802	0
16. 八幡山林財産区管理会特別会計	1,091	939	152	0	152	0
17. 安謐山林財産区管理会特別会計	113	0	113	0	113	0
合計	26,218,061	25,716,379	501,682	140,763	360,919	32,689,998

## 一般会計予算の決算状況

(単位：千円)

歳入科目	収入済額	歳入割合(%)	歳出科目 (目的別)	支出済額	歳出割合(%)
1. 町税	2,813,652	16.3	1. 議会費	101,508	0.6
2. 地方譲与税	188,329	1.1	2. 総務費	2,464,080	14.6
3. 利子割交付金	15,193	0.1	3. 民生費	3,483,953	20.6
4. 配当割交付金	6,987	0.0	4. 衛生費	1,232,222	7.3
5. 株式譲渡所得割交付金	2,010	0.0	5. 労働費	0	0.0
6. 地方消費税交付金	235,556	1.4	6. 農林水産業費	1,763,733	10.5
7. ゴルフ場利用税交付金	46,952	0.3	7. 商工費	140,232	0.8
8. 自動車取得税交付金	49,383	0.3	8. 土木費	878,414	5.2
9. 地方特例交付金	56,588	0.3	9. 消防費	694,792	4.1
10. 地方交付税	7,332,824	42.4	10. 教育費	1,544,666	9.2
11. 交通安全対策特別交付金	4,864	0.0	11. 災害復旧費	117,860	0.7
12. 分担金及び負担金	205,421	1.2	12. 公債費	2,842,410	16.8
13. 使用料	82,543	0.5	13. 諸支出金	1,616,714	9.6
14. 手数料	40,003	0.2	14. 予備費	0	0.0
15. 国庫支出金	1,582,096	9.2	合計	16,880,584	100.0
16. 県支出金	1,592,301	9.2			
17. 財産収入	25,833	0.1			
18. 寄附金	2,057	0.0			
19. 繰入金	136,618	0.8			
20. 繰越金	506,043	2.9			
21. 諸収入	240,515	1.4			
22. 町債	2,132,800	12.3			
合計	17,298,568	100.0			

一般会計決算額を1人当たりに換算すると!

1人当たりの町税負担額  
**100,437円**(+0.6%)

1人当たりの町債残高  
**820,285円**(-0.4%)

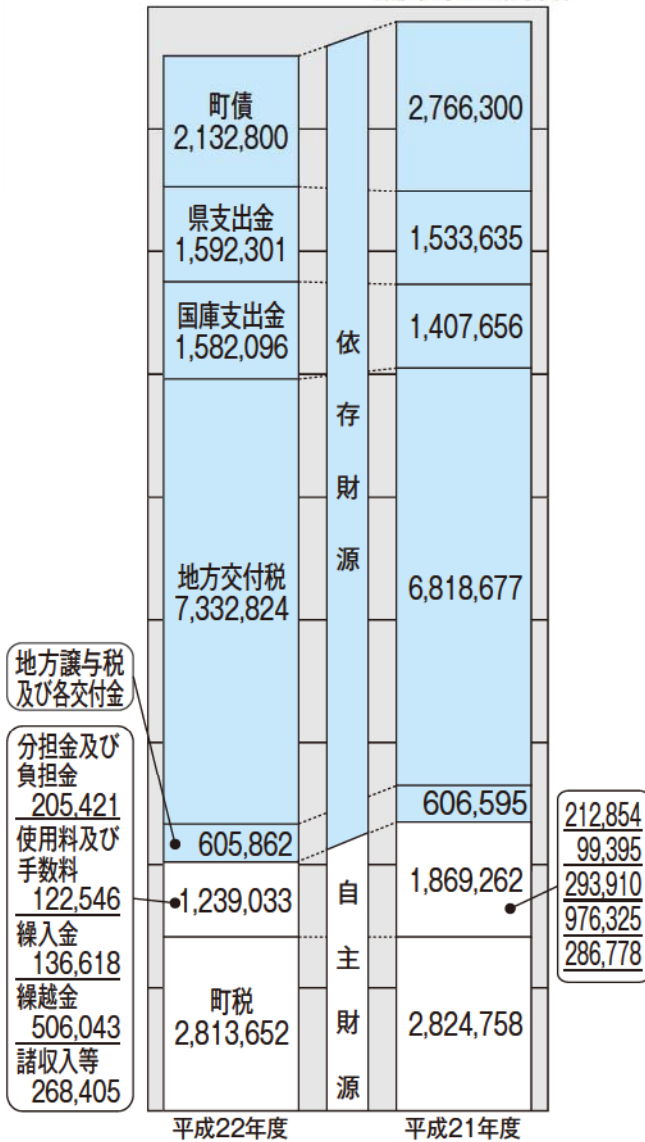
※( )内は前年比



## 一般会計《歳入》

172億9,856万8千円 (単位:千円)  
(前年比-5億2,831万5千円)

数値表示は左記同順

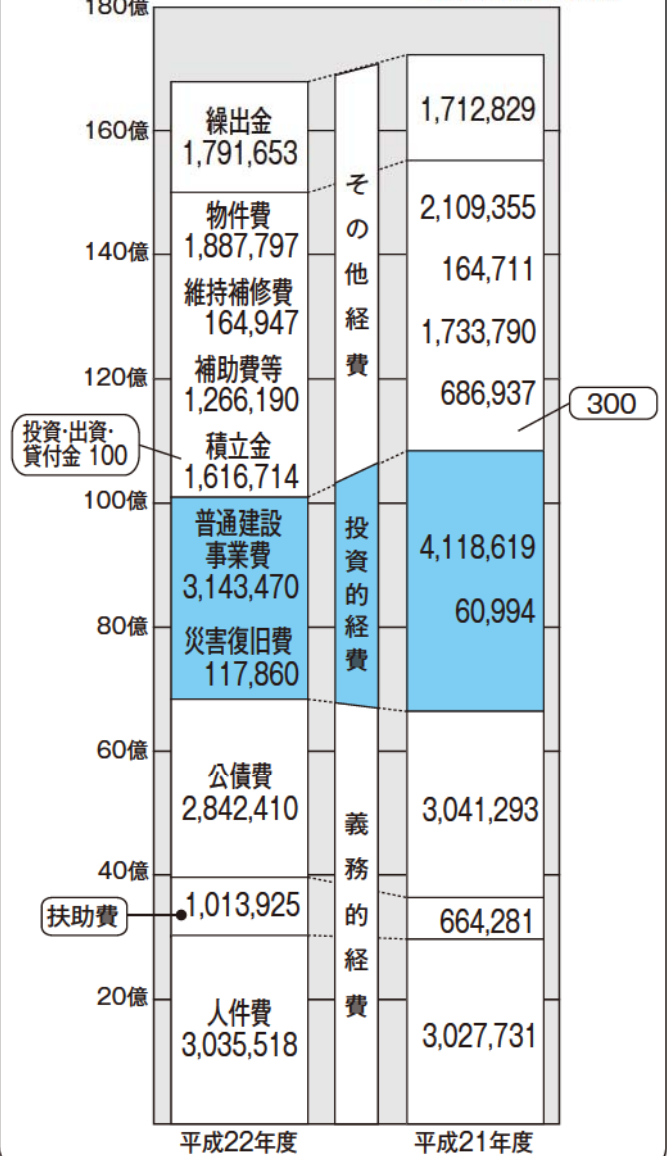


## 一般会計《歳出》

(性質別決算額)

168億8,058万4千円 (単位:千円)  
(前年比-4億4,025万6千円)

数値表示は左記同順



## 平成22年度 決算の概要

### ○歳入について

昨年度と比べて5億2831万5千円の減少となりました。項目別で増額・減額となった主なものは次のとおりです。

#### ★増額

- ・国庫補助金 (+1億7,443万9千円) …子ども手当交付金の増加や経済危機対策交付金の増加。
- ・県支出金 (+5,866万6千円) …緊急雇用対策事業費の拡大に伴う増加。
- ・地方交付税 (+5億1,414万7千円)

#### ★減額

- ・地方債 (-6億3,350万円) …まちづくり交付金事業、地上デジタル放送対策、第3保育所整備等の事業が完成した事による減額。
- ・地方税 (-1,110万6千円)
- ・基金繰入金等 (-1億5,729万2千円)
- ・繰越金 (-4億7,028万2千円)

### ○歳出について

昨年度と比べて4億4,025万6千円の減少となりました。項目別で増額・減額となった主なものは次のとおりです。

#### ★増額

- ・扶助費 (+3億4,964万4千円) …障害福祉サービス費や子ども手当支給事業で大幅に増額。
- ・積立金 (+9億2,977万7千円) …財政調整基金積立。

#### ★減額

- ・普通建設事業費 (-9億7,514万9千円) …大型事業完了に伴う事業費の減少。
- ・補助費等 (-4億6,760万円) …定額給付金事業終了。
- ・公債費 (-1億9,888万3千円)

今年度は経済危機対策関連補助金の拡大や、子ども手当の創設など国の施策の影響により増加となった項目もありましたが、それ以上に普通建設事業の減少により決算規模が抑制されました。また、財政構造の弾力性を表す経常収支比率と、公債費の負担割合を表す実質公債費比率においても、昨年度を上回る改善がなされました。



## 公営企業会計の決算状況

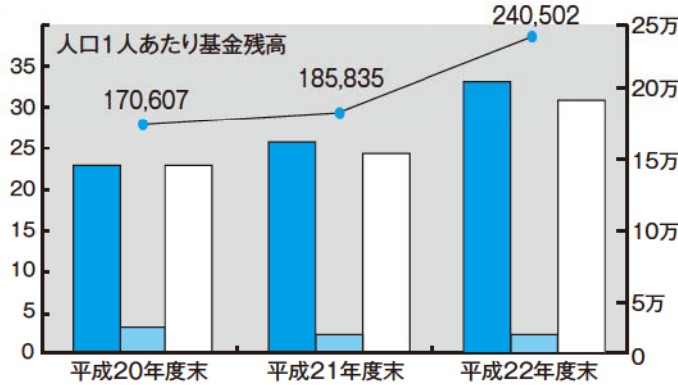
(単位:千円)



	収入済額	支出済額	差引	平成22年度末地方債残高
1. 上水道事業会計(収益的)	423,325	326,900	96,425	1,002,819
2. 上水道事業会計(資本的)	183,587	316,995	△ 133,408	

## 基金(貯金)残高の状況

基金残高:億円



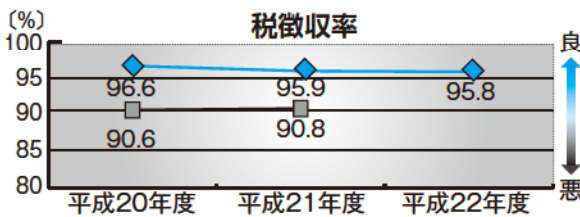
一人あたり残高:円

■ 財政調整基金  
■ 減債基金  
■ その他特定目的基金  
● 人口1人あたり基金残高

22年度は財政調整基金へ8億円、退職手当基金へ2億円、雇用創出対策へ3億6千万の原資積立を行いました。また、地域交流イベントや国際交流の推進、ふるさとづくり事業等で2,375万円、吉備中学校建設事業へ1億円を目的基金から取り崩しています。

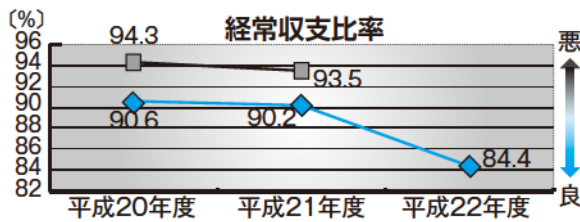
基金種別	平成20年度末	平成21年度末	平成22年度末
財政調整基金	22億9,499万6千円	26億2,268万5千円	34億2,795万2千円
減債基金	2億3,709万0千円	1億6,447万7千円	1億6,539万7千円
その他目的基金	23億3,003万4千円	24億6,900万6千円	31億4,408万8千円
合計	48億6,212万0千円	52億5,616万8千円	67億3,743万7千円

## 主な財政指標



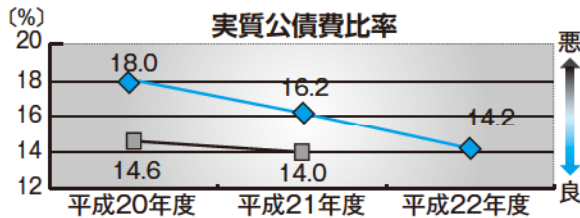
### ○税徴収率について

平成22年度の当比率については、昨年度に比べ0.1%減少しましたが、これは滞納者件数が増加したことが原因となっています。



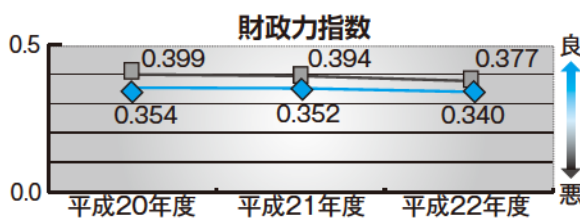
### ○経常収支比率について

当比率は、経常的な経費に充てる経常一般財源の収入がどの程度あるかを表し、比率が低いほど財政構造に余裕があると言われています。通常、市町村では75%以下が望ましいと言われていて、当町の比率は昨年度と比べると5.8ポイント減少し、大幅に改善されています。



### ○実質公債費比率について

当比率は、公債費の水準を測る指標であり、一般会計が負担する公債費が、標準的な収入に対してどの程度あるかを表します。こちらも2.0ポイント減少し、昨年度と比較して改善しています。今後も計画的な起債の発行を実施していきます。



### ○財政力指数について

地方交付税にどれだけ頼らずに財政運営をしているかを表し、指数が高いほど財源に余裕があると言えます。平成22年度の指数0.340となっており、標準的な行政を行うに当たって、66%の財源を国からの交付税で賄っているという事になります。

## 平成22年度に実施した主な建設事業等

○吉備中学校改築事業	3億6,052万7千円
○白馬中学校地震補強大規模改造事業	1億7,767万8千円
○ふれあいの丘スポーツパーク改修事業	1億2,193万8千円
○金屋庁舎改築事業	1億1,600万5千円
○学校情報技術環境整備事業	1億1,430万0千円
○携帯電話エリア整備事業(8地区)	6,640万9千円
○御霊学童保育施設建設事業	4,606万7千円
○しみず温泉健康館改修事業	3,884万8千円
○地域活性化・経済危機対策関連事業	町道改修(11路線) 3億4,296万7千円

※財政力指数を除く各指標については、平成22年度の県下市町村平均値は、公表されておりません。

## 一般会計予算の執行状況

\*一般会計および特別養護老人ホーム特別会計、簡易水道事業特別会計は、現年度予算に前年度からの繰越予算を合算しています。 ※平成23年9月30日現在(単位:千円、%)

歳入科目	予算額	収入済額	執行率	歳出科目	予算額	支出済額	執行率
1. 町 税	2,696,650	1,950,008	72.3	1. 議 会 費	136,702	76,439	55.9
2. 地 方 譲 与 税	173,000	52,076	30.1	2. 総 務 費	2,553,971	998,192	39.1
3. 利 子 割 交 付 金	14,000	5,195	37.1	3. 民 生 費	3,918,209	986,009	27.3
4. 配 当 割 交 付 金	4,000	2,675	66.9	4. 衛 生 費	1,330,576	405,471	30.5
5. 株 式 譲 渡 所 得 割 交 付 金	2,000	0	0.0	5. 労 働 費	140,789	54,527	38.7
6. 地 方 消 費 税 交 付 金	217,000	126,382	58.2	6. 農 林 水 産 業 費	1,969,169	319,554	16.2
7. ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	42,000	18,661	44.4	7. 商 工 費	146,257	86,714	59.3
8. 自 動 車 取 得 税 交 付 金	50,000	10,905	21.8	8. 土 木 費	1,032,949	196,540	19.0
9. 地 方 特 例 交 付 金	44,703	44,703	100.0	9. 消 防 費	894,054	365,608	40.9
10. 地 方 交 付 税	6,823,660	4,828,543	70.8	10. 教 育 費	2,650,213	725,451	27.4
11. 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	4,000	2,519	63.0	11. 災 害 復 旧 費	682,022	2,934	0.4
12. 分 担 金 及 び 負 担 金	223,849	77,114	34.4	12. 公 債 費	2,767,091	1,404,467	50.8
13. 使 用 料	88,571	32,044	36.2	13. 諸 支 出 金	155,700	10,934	7.0
14. 手 数 料	38,323	15,189	39.6	14. 予 備 費	23,358	0	0.0
15. 国 庫 支 出 金	1,483,283	353,839	23.9	合 計	18,101,060	5,632,840	31.1
16. 県 支 出 金	1,668,191	57,577	3.5				
17. 財 産 収 入	18,072	20,885	115.6				
18. 寄 附 金	1,003	412	41.1				
19. 繰 入 金	448,039	0	0.0				
20. 繰 越 金	417,984	417,984	100.0				
21. 諸 収 入	128,432	58,554	45.6				
22. 町 債	3,514,300	13,700	0.4				
合 計	18,101,060	8,088,965	44.7				

## 基金の状況

\*平成23年9月30日現在 (単位:千円)

区 分	現在高
財 政 調 整 基 金	3,434,484
減 債 基 金	165,788
そ の 他 目 的 基 金	3,148,099
合 計	6,748,371

## 特別会計の執行状況

※平成23年9月30日現在 (単位:千円、%)

会 計 区 分	予算額	収入済額	執行率	支出済額	執行率
1. 国民健康保険事業特別会計	3,720,378	1,526,987	41.0	1,511,335	40.6
2. 後期高齢者医療特別会計	655,195	85,103	13.0	236,849	36.1
3. 介護保険特別会計	2,422,095	948,285	39.2	1,024,356	42.3
4. 簡易水道事業特別会計	904,506	152,723	16.9	334,318	37.0
5. 農業集落排水事業特別会計	303,113	18,968	6.3	133,900	44.2
6. 簡易排水事業特別会計	1,983	421	21.2	931	46.9
7. 浄化槽事業特別会計	8,348	1,469	17.6	2,501	30.0
8. かなや明恵峡温泉特別会計	124,581	52,623	42.2	59,270	47.6
9. 特別養護老人ホーム等事業特別会計	10,043	10,043	100.0	9,623	95.8
10. 公共下水道事業特別会計	1,246,194	63,843	5.1	338,688	27.2
11. 岩倉財産区管理会特別会計	103	13	12.6	20	19.4
12. 粟生財産区管理会特別会計	534	535	100.2	0	0.0
13. 城山山林財産区管理会特別会計	1,805	1,802	99.8	0	0.0
14. 八幡山林財産区管理会特別会計	1,021	166	16.3	38	3.7
15. 安謐山林財産区管理会特別会計	113	113	100.0	0	0.0
合 計	9,400,012	2,863,094	30.5	3,651,829	38.8

## 地方債及び一時借入金の状況

※平成23年9月30日現在(単位:千円)

区 分	現在高
1. 一 般 会 計	21,780,037
2. 簡易水道事業特別会計	2,980,550
3. 農業集落排水事業特別会計	2,212,374
4. 簡易排水事業特別会計	8,153
5. 浄化槽事業特別会計	52,431
6. 公共下水道事業特別会計	4,340,214
7. 上水道事業会計	976,025
合 計	32,349,784
一時借入金 (一般会計及び特別会計)	0



## 公営企業会計の執行状況

※平成23年9月30日現在 (単位:千円、%)

	歳 入			歳 出		
	予算額	収入済額	執行率	予算額	支出済額	執行率
1. 上水道事業会計(収益的)	387,105	203,807	52.6	364,682	136,481	37.4
2. 上水道事業会計(資本的)	220,355	2,963	1.3	400,671	74,348	18.6

## 一般会計予算額を 1人あたりに換算すると...

※住民基本台帳人口  
(平成23年9月30日現在)  
27,853人

1人当たりの町税負担額 **96,817円** (22年度決算比、-3.6%)

1人あたりに使われるお金(繰越含む)

**649,878円** ( // 、 +7.8%)

1人当たりの町債残高 **781,964円** ( // 、 -4.7%)